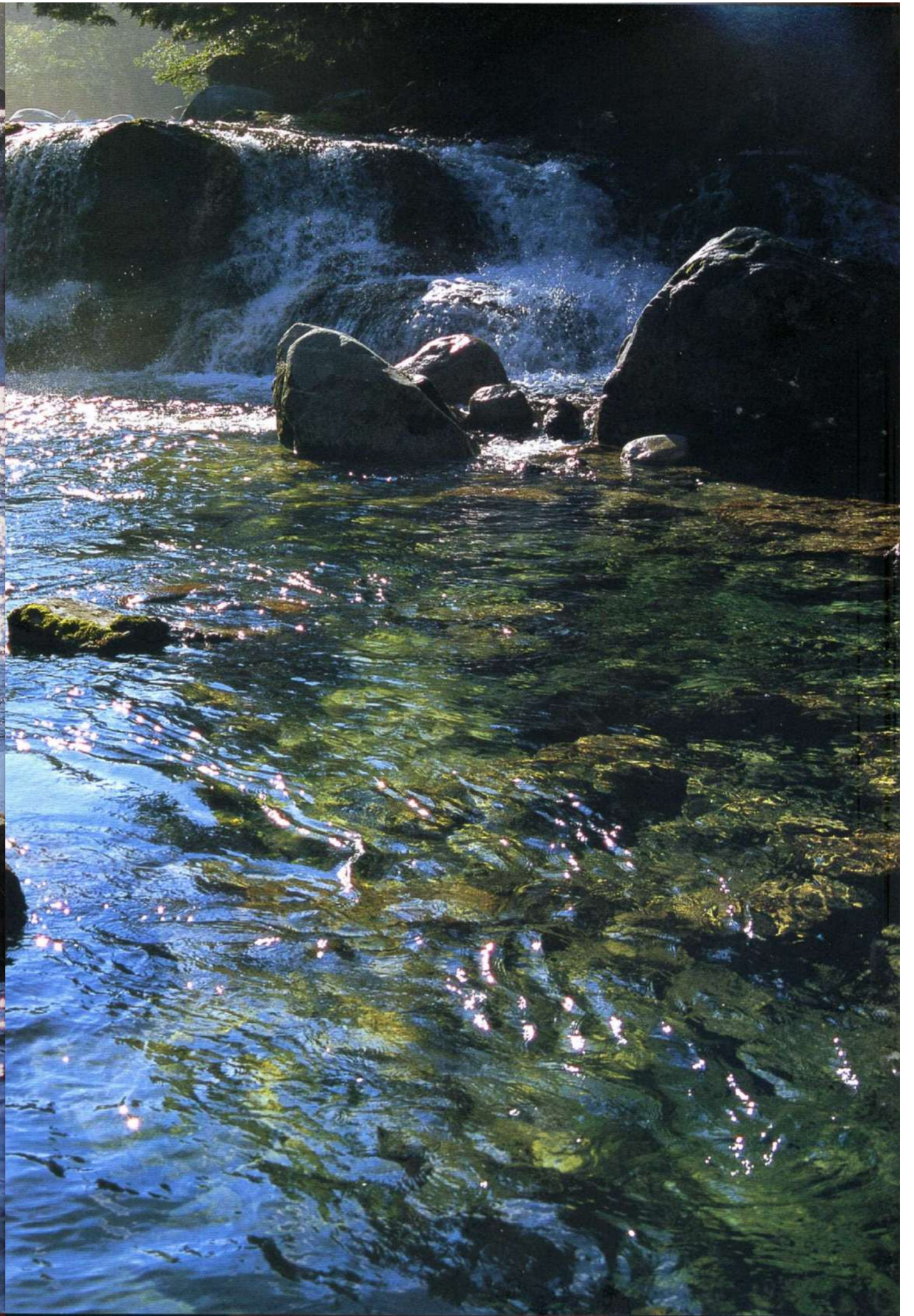
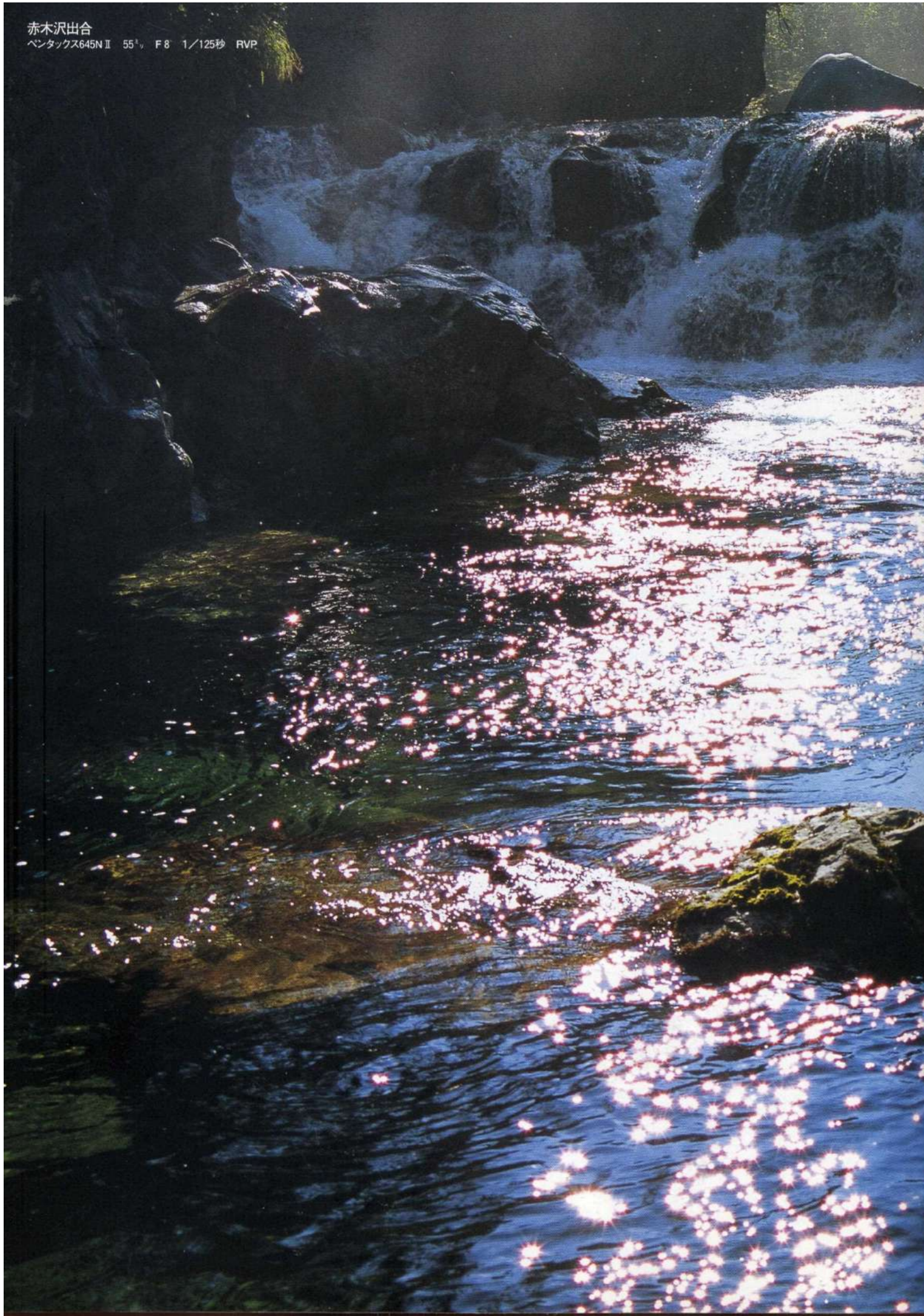


北又谷又右衛門滝
ニコンFM10 70~300mm F5.6 1/250秒 EVS

黒部
水物語
志水哲也

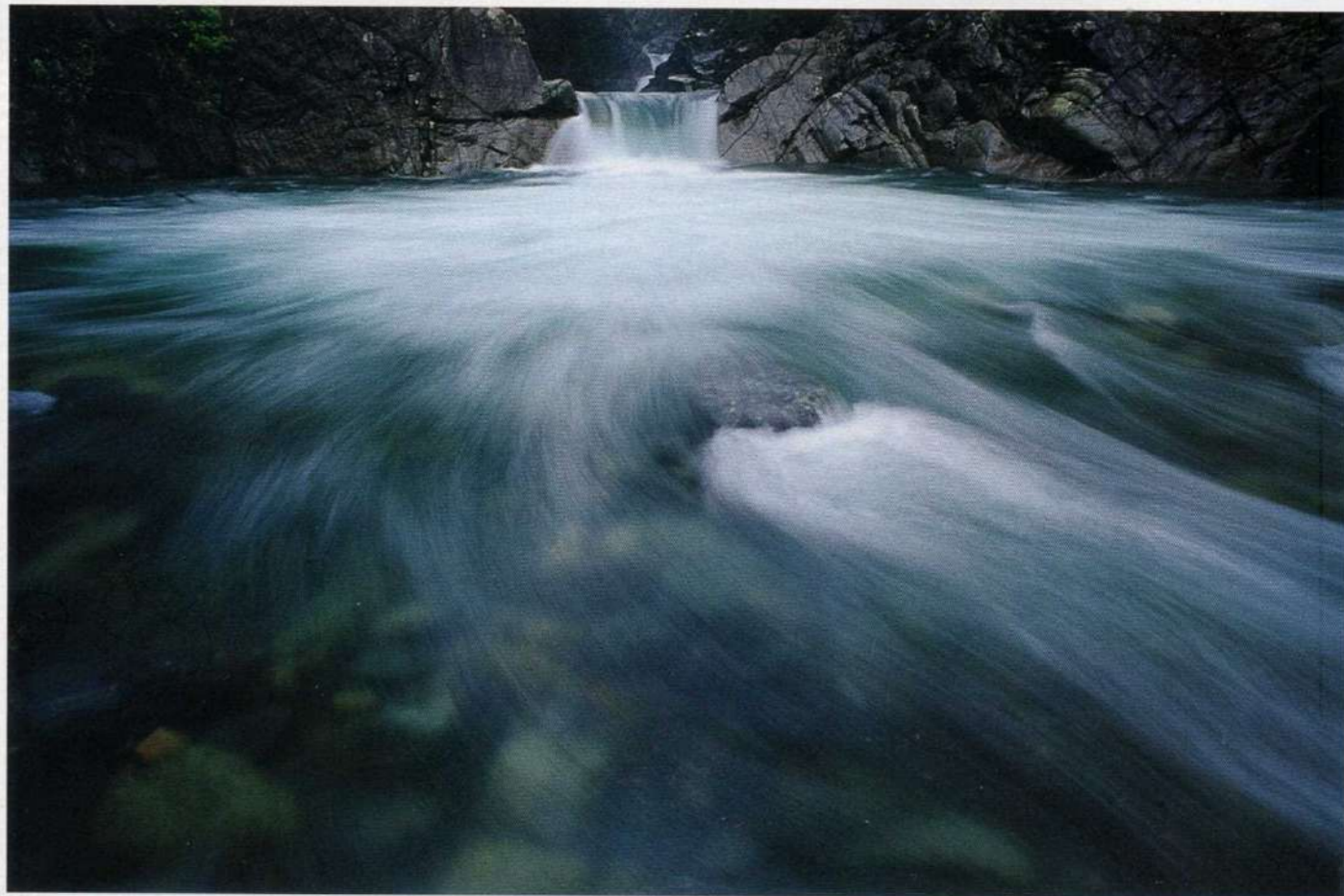
赤木沢出合
ペンタックス645N II 55mm F8 1/125秒 RVP





赤木沢出合
ニコンFM10 タムロン17mm f8 1/125秒 EVS (半水面写真・ハウジング使用)

ね
え、どこへ行ってしまったの。
今、君といくはずだった黒部のあ
る溪のほとりにいるんだ。横に広い
滑滝をかけ、落ちる水のざわめきはモーツァ
ルトの曲のようにリズムカルで、空気さえも
巻き込み、高さ、幅と、奥行きをもって聞
こえてくる。水の妖精たちは何を思っ
て歌を奏でているのだろう。僕も仲間
にいれて、いつしよに歌いたいよ。
鏡のように空を映した水面には、緑の森や
白い雲たちが次々と通り過ぎ、そよ風が頬を
やさしく撫でていく。
君は知っているかい。真夏でも溪の風はミ
ントのような青い匂いがすること。この気
持ちは便りにして、風に任せよう。
大きなエメラルドグリーンエメラルドの滯を覗き込む
と、イワナがすうーっと岩陰に消えた。つら
れるように清流に身を浸すと、その冷たさと、
透明さにおどろいた。ゆるゆると流れる水は、
透きとおるにすぎず怖いぐらい。胸が張り裂け
そうだった。
日があたりと水面はキラキラと光り、ふと、
覗きこめば、水中までも流紋が光のマス目をつ
くって光っている。溪は今、最高にきらめ
いた時を迎えている。時々、思い出すのは、
最高にきらめいていたことばかり……。激し
く鮮明だったものが、時の流れによって、色
褪せ、輪郭が曖昧になっていくのは、宿命の
ように仕方がないことなの？



北又谷魚止ノ滝
ニコンFM10 24~50mm F22 4秒 EVS ND8使用

しみずてつや

1965年、横浜生まれ。高校時代から山登りをはじめ、登山家として国内外での単独登攀、黒部全支流の踏査などを行なう。96年より登山ガイドとなり、志水哲也山案内事務所を開業。97年に黒部の玄関口・宇奈月町に転居。99年ごろから本格的に写真へ転向。02年、志水哲也写真事務所を開業し、ガイドと写真の二足のワラジでの活動をはじめ。著書は『黒部へ』（白山書房）、写真集『黒部』（山と溪谷社）、写真集『黒部幻の滝』（桂書房）ほか多数。

- 写真集『黒部物語』
黒部への想いを写真と文章で紡ぎあげた写真集『黒部物語』が、5月25日、みすず書房より出版される予定です。
A5判、上製、150頁、3150円(税込)
- 森下恭と志水哲也の二人写真展『黒部・源流と幻ノ滝』
会場＝モンベルクラブ渋谷店5階サロン
期間＝6月3日(木)～27日(日) 11:00～21:00 入場無料
3日、4日は作者来場の予定。
問合せ＝モンベルクラブ渋谷店 ☎03・5784・4005
- 志水哲也写真展『黒部幻ノ滝』
開催＝モンベルクラブ諏訪店サロン(7月)、奈良店サロン(8月)、
南町田グランベリーモール店サロン(9月)で順次開催。
問合せ＝モンベルクラブ総合窓口 ☎0088・22・0031
- 宇奈月町町制50周年記念事業・志水哲也写真展『黒部の四季』
会場＝宇奈月セレネ美術館
期間＝7月に開催予定
問合せ＝宇奈月町役場企画観光課 ☎0765・65・0211